

決 算 報 告 書

第 10 期 事 業 年 度

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

国立大学法人東京学芸大学

平成25年度 決算報告書

国立大学法人東京学芸大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	8,000	8,000	—	
うち補正予算による追加	—	—	—	
施設整備費補助金	277	267	△ 9	(注1)
うち補正予算による追加	179	179	—	
船舶建造費補助金	—	—	—	
補助金等収入	465	509	43	(注2)
うち補正予算による追加	50	50	—	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	41	41	—	
自己収入	3,868	5,230	1,361	
授業料、入学料及び検定料収入	3,692	3,559	△ 133	(注3)
附属病院収入	—	—	—	
財産処分収入	—	1,413	1,413	(注4)
雑収入	176	258	82	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	439	430	△ 8	(注6)
引当金取崩	—	—	—	
長期借入金収入	—	—	—	
貸付回収金	—	—	—	
目的積立金取崩	—	82	82	(注7)
出資金	—	—	—	
計	13,092	14,561	1,469	
支出				
業務費	11,868	12,071	203	
教育研究経費	11,868	12,071	203	(注8)
診療経費	—	—	—	
施設整備費	318	308	△ 9	(注9)
船舶建造費	—	—	—	
補助金等	465	509	43	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	439	411	△ 28	(注11)
貸付金	—	—	—	
長期借入金償還金	—	—	—	
国立大学法人財務・経営センター施設費納付金	—	697	697	(注12)
計	13,092	13,999	906	
収入-支出	—	562	562	

○予算と決算の差異について

(注1) 平成24年度施設整備費補助金のうち、一部において平成25年度中に工事が完了せず翌年度へ繰越したため、予算額に比して決算額が9百万円少額となっております。

(注2) 予算段階で予定していなかった補助金収入があったため、予算額に比して決算額が43百万円多額となっております。

(注3) 授業料免除額等の増加のため、予算額に比して決算額が133百万円少額となっております。

(注4) 年度途中に土地を売却したため、予算額に比して決算額が1,413百万円多額となっております。

(注5) 主として科学研究費等補助金の間接経費及びその他手数料の受入れ等により、予算額に比して決算額が82百万円多額となっております。

(注6) 予算段階では予定していなかった受託事業収入が減少したため、予算額に比して決算額が8百万円少額となっております。

(注7) 予算段階では予定していなかった取崩の決定により、予算額に比して決算額が82百万円多額となっております。

(注8) 予算段階での予定していなかった人件費による支出及び科学研究費補助金間接経費の支出が増加した等により、予算額に比して決算額が203百万円多額となっております。

(注9) (注1) に示した理由により、予算額に比して決算額が9百万円少額となっております

(注10) (注2) に示した理由により、予算額に比して決算額が43百万円多額となっております。

(注11) 受託事業及び寄附金事業において、経費の削減に努めたため、予算額に比して決算額は28百万円少額となっております。

(注12) 年度途中に土地を売却し、予算段階で予定になかった納付金を支出したため、予算額に比して決算額が697百万円多額となっております。